

みやぎの畜産

平成31年度版



物産展での「仙台牛」PR活動



畜産試験場 飼料用トウモロコシ試験ほ場



鳥インフルエンザ防疫演習



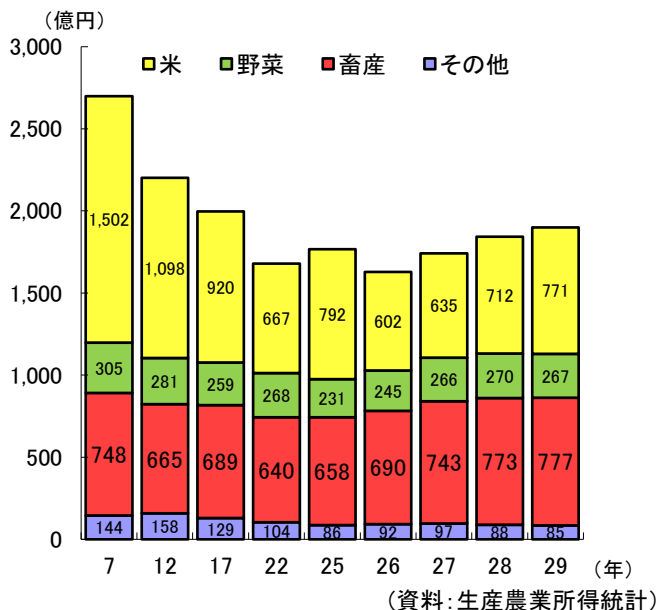
しげふくひさ
県基幹種雄牛「茂福久」号

目 次

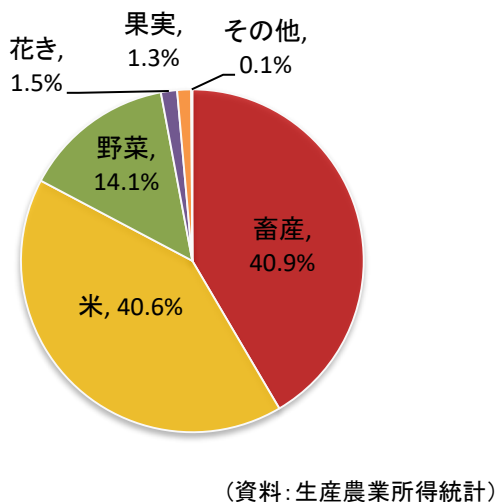
I	宮城県農業の概要	1
II	宮城県畜産業の概要	2
III	畜産経営の概況	3
IV	乳用牛	4
V	肉用牛	5
VI	豚	7
VII	鶏	8
VIII	食肉と家畜の流通	9
IX	畜産物の放射性物質測定検査	10
X	畜産物の消費動向	10
XI	草地飼料	11
XII	配合飼料	13
XIII	畜産環境	14
XIV	家畜衛生	15
XV	動物薬事	19
XVI	宮城県畜産関係行政機関一覧	20

I 宮城県農業の概要

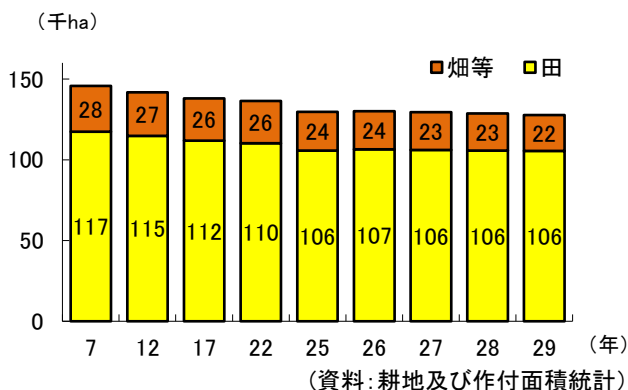
1 農業産出額の推移



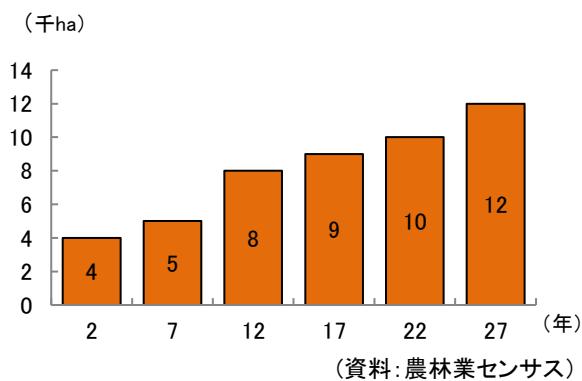
2 農業産出額構成比 (平成29年)



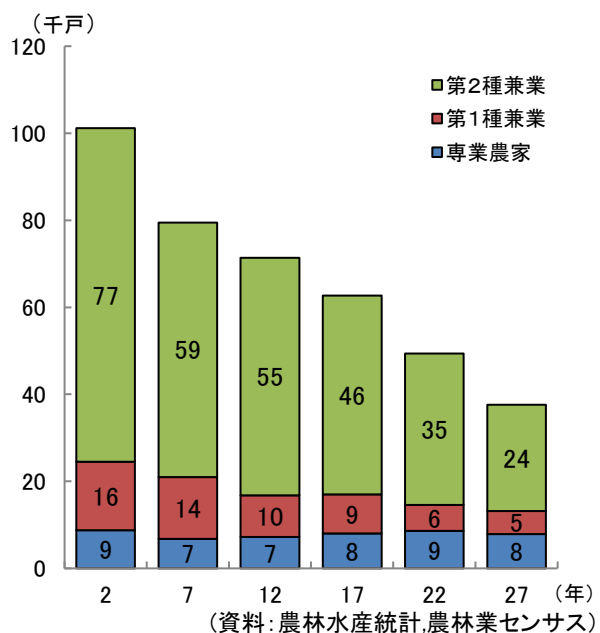
3 耕地面積の推移



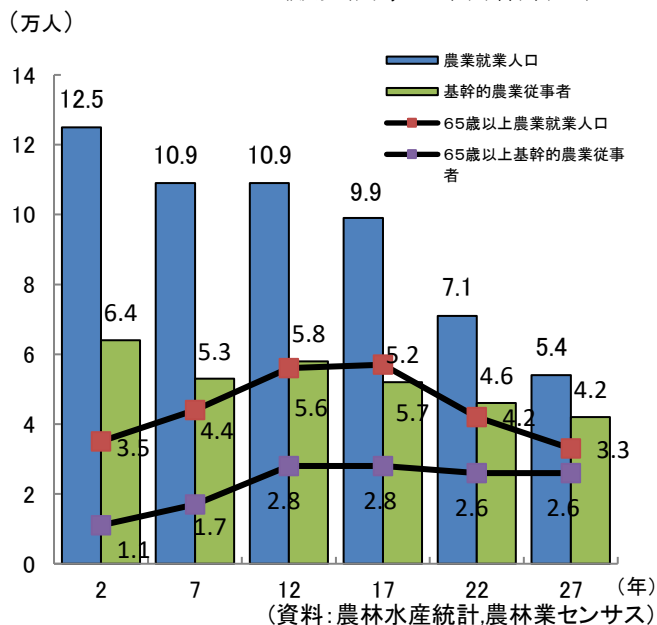
4 耕作放棄地面積の推移



5 販売農家数 (専兼業別) の推移

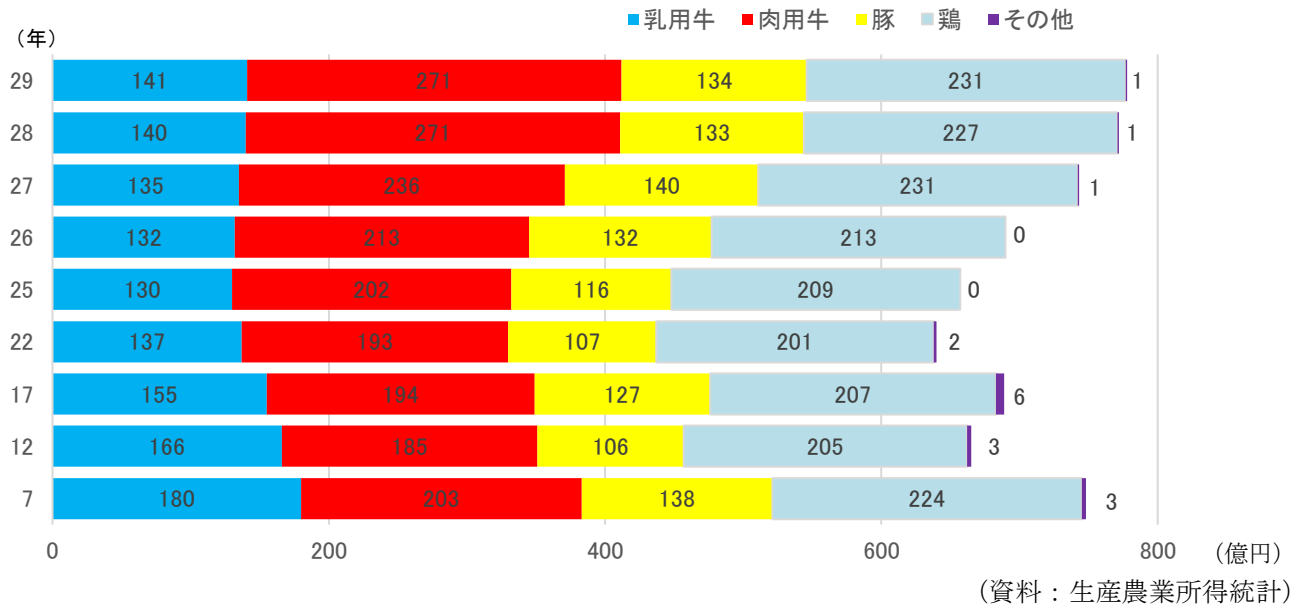


6 農業就業人口と基幹的農業従事者数の推移 (販売農家・年齢階層別)



II 宮城県畜産業の概要

1 畜種別畜産産出額の推移



2 宮城県及び全国の家畜飼養戸数，頭羽数

平成30年2月1日現在〔単位：戸，頭，千羽，%〕

区分	宮 城 県					全 国				
	飼養戸数	頭羽数	一戸当たり頭羽数	対前年比		飼養戸数	頭羽数	一戸当たり頭羽数	対前年比	
				戸数	頭羽数				戸数	頭羽数
肉用牛	3,320	80,900	24.4	96.0	98.9	48,300	2,514,000	52.0	96.4	100.6
乳用牛	529	18,900	35.7	96.4	98.4	15,700	1,328,000	84.6	95.7	100.4
豚	123	194,200	1,578.9	92.5	98.5	4,470	9,189,000	2,055.7	95.7	98.3
採卵鶏	47	4,477	95.3	95.9	95.9	2,200	181,950	82.7	93.6	103.2
ブロイラー	54	2,403	44.5	100.0	109.2	2,260	138,776	61.4	97.8	102.9

※採卵鶏は，ひなと成鶏めすを合計した羽数

(資料：畜産統計)

3 全国からみた東北・宮城県の畜産の位置付け

平成30年2月1日現在〔単位：戸，頭，千羽〕

区分	1 位	2 位	3 位	東 北		全国に占める宮城県の割合
				宮城県	東北主要県	
肉用牛	北海道 524,500	鹿児島県 329,400	宮崎県 245,000	7位 80,900	岩手県 5位 90,700	3.2%
乳用牛	北海道 790,900	栃木県 51,900	熊本県 42,800	9位 18,900	岩手県 4位 41,900	1.4%
豚	鹿児島県 1,272,000	宮崎県 822,200	北海道 625,700	14位 194,200	岩手県 7位 420,700 青森県 9位 359,500 秋田県 12位 269,000	2.1%
採卵鶏	茨城県 13,879	千葉県 12,374	鹿児島県 10,710	19位 4,477	青森県 8位 7,549 岩手県 13位 5,560 福島県 14位 5,463	2.4%
ブロイラー	宮崎県 28,424	鹿児島県 26,743	岩手県 22,442	15位 2,403	岩手県 3位 22,442 青森県 4位 7,018	1.7%

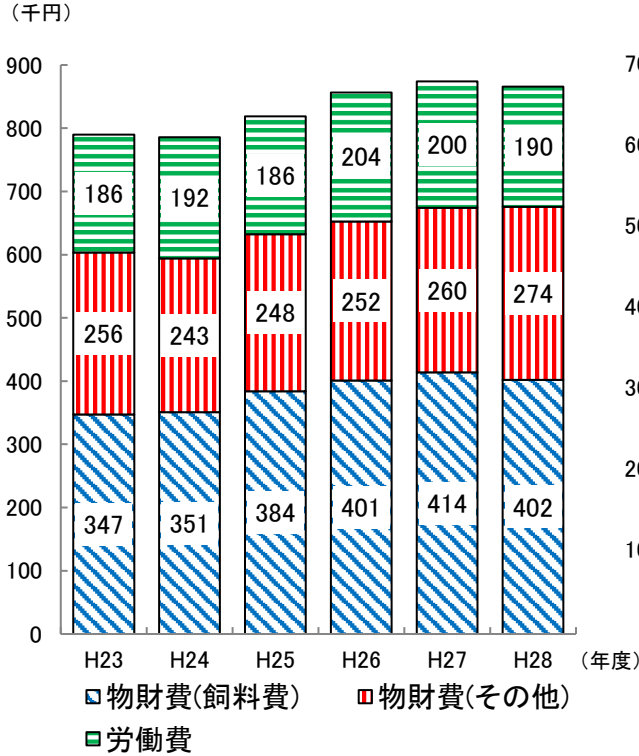
※採卵鶏は，ひなと成鶏めすを合計した羽数

(資料：畜産統計)

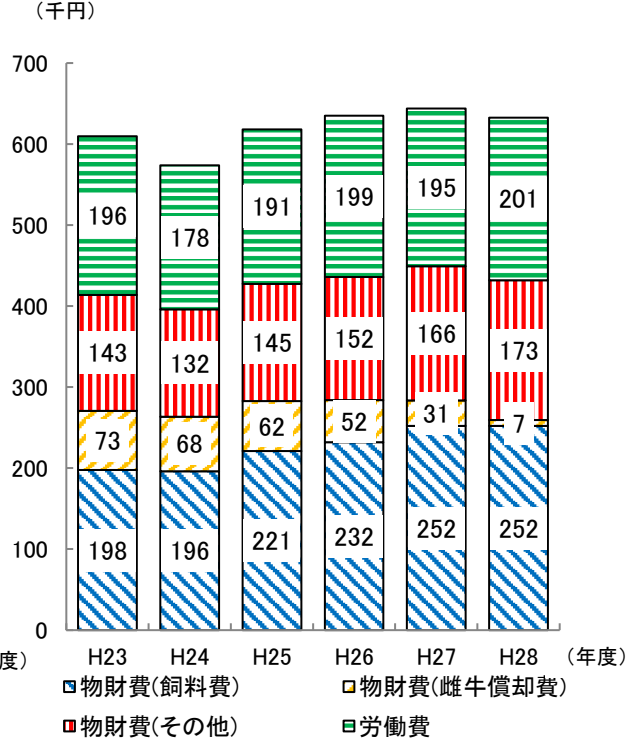
Ⅲ 畜産経営の概況

○畜産物生産費（東北地方）

1 牛乳生産費（搾乳牛通年1頭当たり）



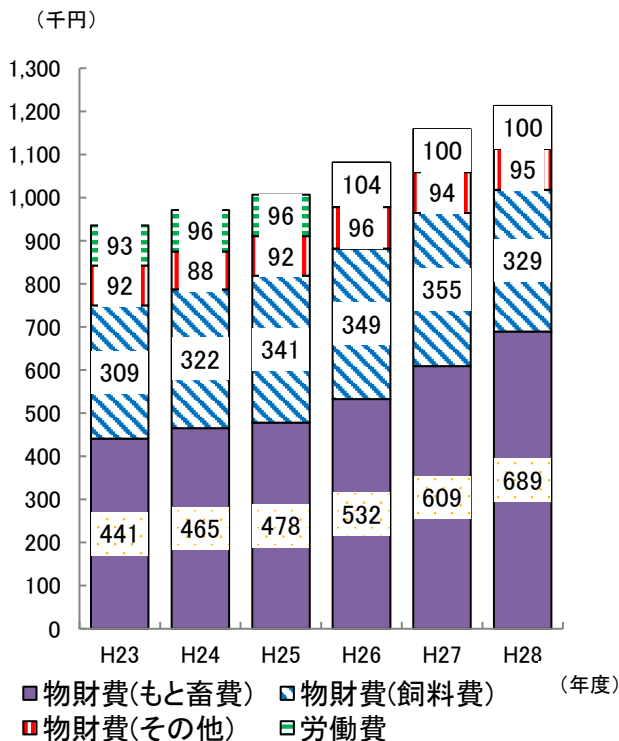
2 子牛（1頭当たり）



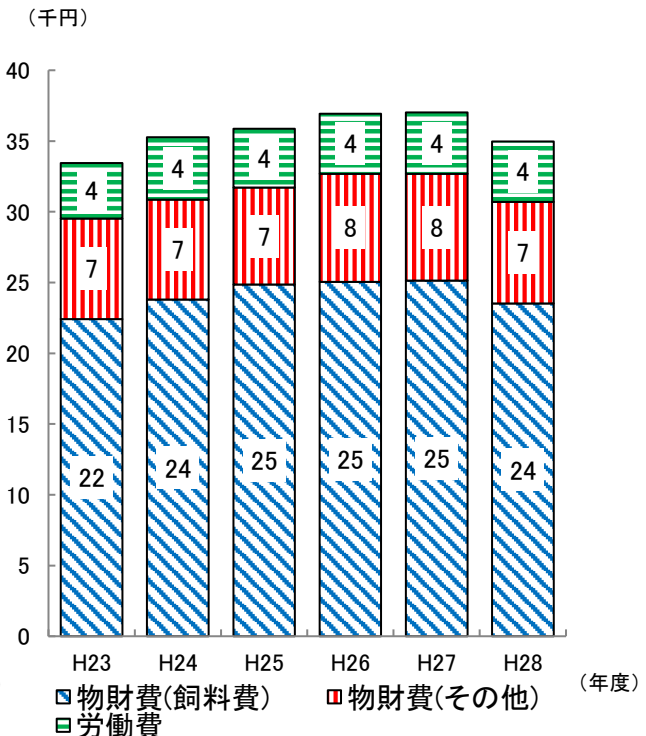
(資料：農林水産省「畜産物生産費統計調査」)

(資料：農林水産省「畜産物生産費統計調査」)

3 去勢若齢肥育牛（1頭当たり）



4 肥育豚（1頭当たり）

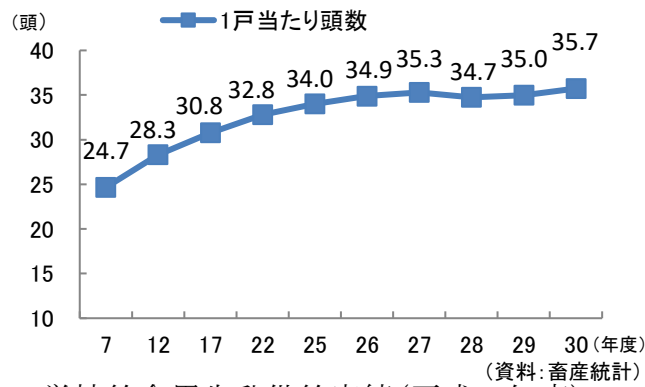
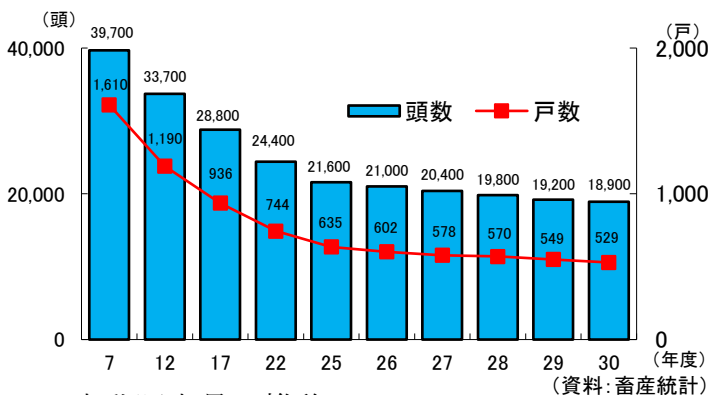


(資料：農林水産省「畜産物生産費統計調査」)

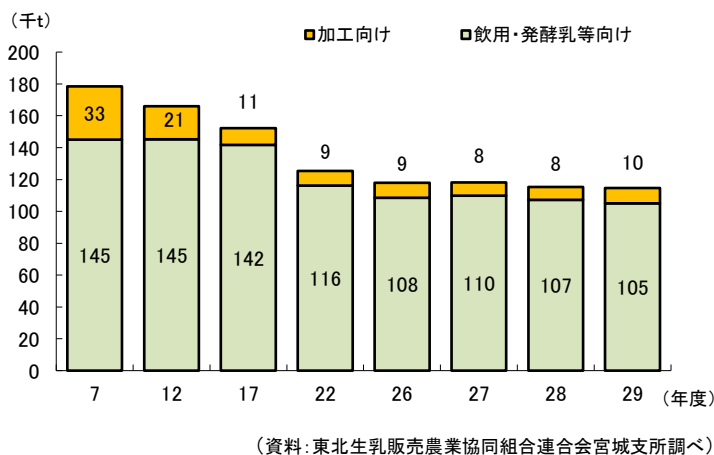
(資料：農林水産省「畜産物生産費統計調査」)

IV 乳用牛

1 飼養戸数と頭数の推移



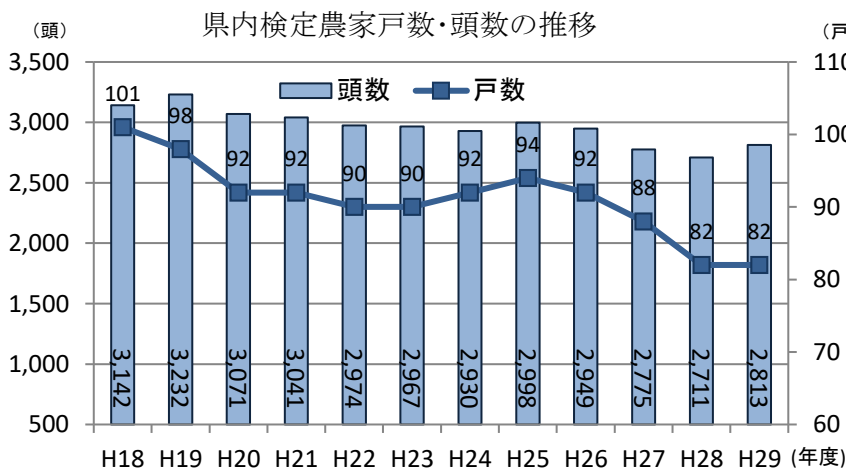
2 生乳販売量の推移



3 学校給食用牛乳供給実績(平成29年度)

供給事業者数	供給学校数	供給人数
5	617	197,246
供給本数	1人当たり供給本数	
34,869,296	176.8	

4 乳用牛群検定事業の実施状況



牛群検定巡回指導

■検定成績 (平成29年1月～12月平均, 乳用牛)

区分	乳量	乳脂率	蛋白質率	濃厚飼料 給与量	飼料 単価	乳価	乳飼比 ※1	飼料効果 ※2	搾乳 日数	分娩 間隔	分娩後初回 授精日数
	kg/日/頭	%	%	kg/日/頭	円/kg	円/kg	%		日	日	日
宮城県	30.0	3.85	3.32	11.6	56.8	105.3	21.5	2.59	383	445	115
都府県平均	29.0	3.92	3.33	11.7	56.6	105.4	22.1	2.48	383	448	101
北海道	29.8	3.93	3.34	11.0	51.1	95.8	19.1	2.71	362	426	89
全国平均	29.5	3.93	3.34	11.2	52.9	99.0	20.1	2.63	368	433	93

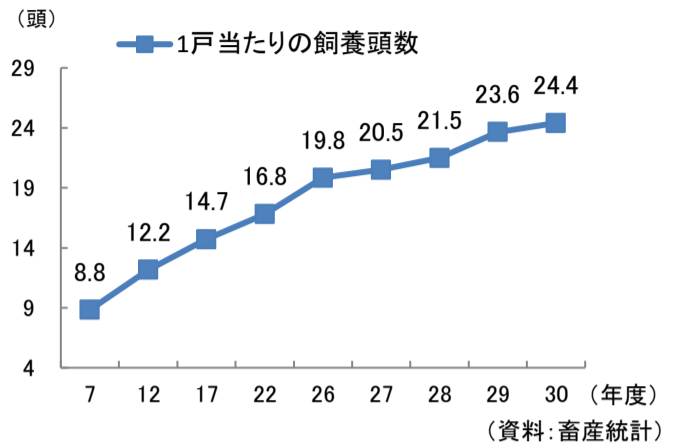
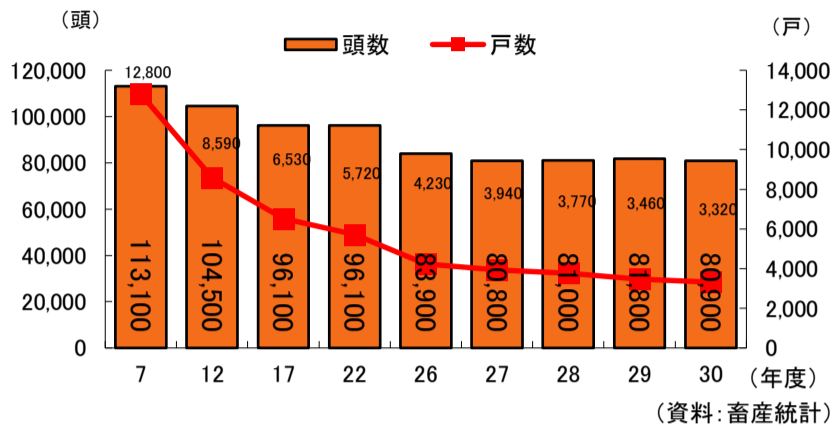
※1 乳飼比=濃厚飼料代/乳代

※2 飼料効果=乳量/濃厚飼料給与量

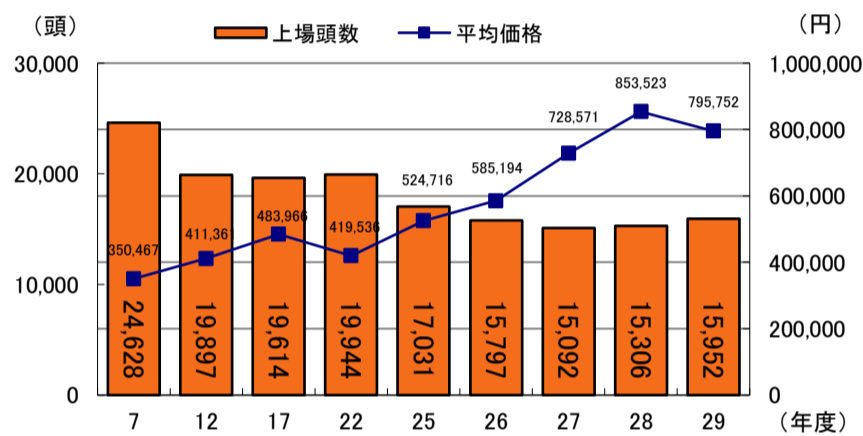
((一社)家畜改良事業団「乳用牛群能力検定成績のまとめ」より)

V 肉用牛

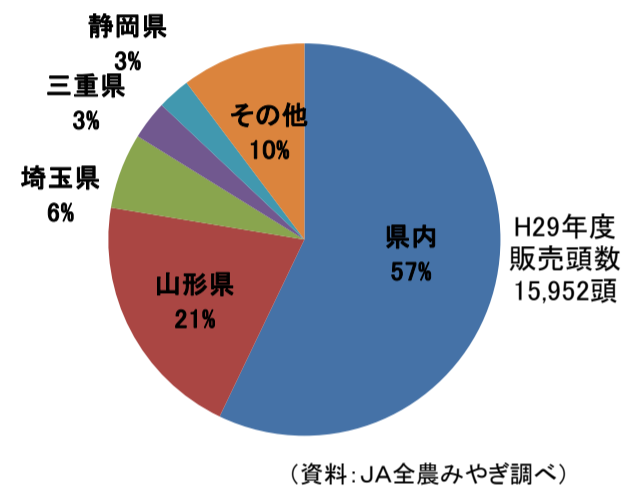
1 飼養戸数と頭数の推移



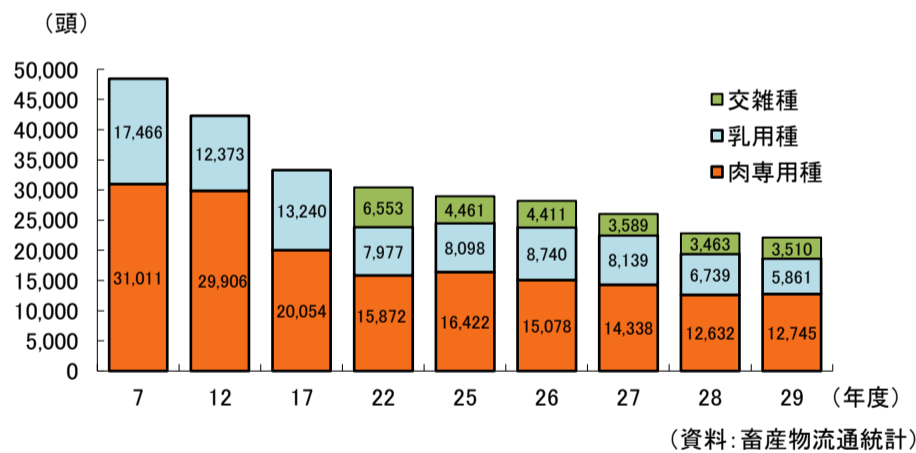
2 肉用子牛の取引頭数, 価格の推移



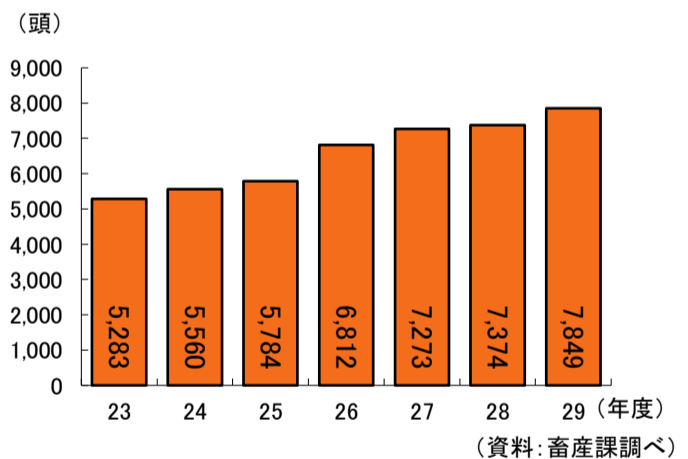
3 肉用子牛の販売先 (みやぎ総合家畜市場)



4 県内と畜頭数の推移



5 仙台牛出荷頭数の推移



種雄牛「茂重波」号
昭和49年に兵庫県より導入し、育種改良により高級牛肉「仙台牛」の銘柄確立に貢献した。
写真:「茂重波」銅像(畜産試験場)



「仙台牛」
「仙台牛」とは以下の①～④の条件を満たした牛肉を指す。
①「黒毛和種」であり、
②「仙台牛生産登録農家」が個体に合った肥育を行い、
③「最長肥育地及び最終肥育地」を宮城県とした牛肉で、
④枝肉取引規格が「A-5」または「B-5」に格付・評価されたもの。
■ 商標登録: 昭和63年度
■ 地域団体商標登録: 平成19年度

■宮城県畜産試験場繋養基幹種雄牛一覧

平成31年3月1日現在

名号	生年月日	生産地	血統			直接検定		現場後代検定			
			父(産地)	母の父(産地)	母の母の父(産地)	回数	DG(kg)	回数	枝肉重量(kg)	脂肪交雑(BMS)	ロース芯面積(cm ²)
しげひろ 茂洋	H13.01.09	石巻市桃生町	茂勝(宮城)	糸晴波(島根)	糸花(島根)	126	1.56	2-1	445	7.4	64
よしひらしげ 好平茂	H20.04.14	登米市米山町	茂洋(宮城)	平茂勝(鹿児島)	安福(岐阜)	162	1.28	8-2	489	8.0	67
かつひろ 勝洋	H21.01.07	石巻市桃生町	茂洋(宮城)	安平照(鳥取)	茂勝(宮城)	166	1.27	9-1	474	8.0	67
はなしげざくら 花茂桜	H22.06.25	登米市石越町	第1花国(青森)	平茂勝(鹿児島)	福桜(宮崎)(宮崎)	173	1.33	10-2	487	7.1	69
しげひろみ 茂洋美	H23.02.28	栗原市金成	茂洋(宮城)	勝忠平(鹿児島)	平茂勝(鹿児島)	177	1.12	11-1	502	8.6	67
ひろかつただ 洋勝忠	H23.05.12	登米市中田町	茂洋(宮城)	勝忠平(鹿児島)	神高福(鹿児島)	178	1.69	11-2	512	7.8	65
ひろいとなみ 洋系波	H23.03.23	栗原市花山	茂洋(宮城)	茂系波(宮城)	北国7の8(島根)	177	1.05	12-1	511	9.3	74
かつただひさ 勝忠久	H21.12.17	栗原市金成	安福久(栃木)	勝忠平(鹿児島)	金幸(鹿児島)	171	1.21	12-1	494	8.3	72
かつふくざくら 勝福桜	H23.08.09	登米市南方町	勝忠平(鹿児島)	福桜(宮崎)	安平(宮崎)	179	1.25	12-2	499	7.6	70
しげふくひさ 茂福久	H24.12.25	栗原市金成	茂洋(宮城)	安福久(栃木)	勝忠平(鹿児島)	186	1.17	13-1	493	10.9	83
ひらかつみ 平勝美(宮城)	H25.04.09	遠田郡美里町	忠勝美(宮城)	平茂勝(鹿児島)	第2波茂(宮城)	187	0.95	13-2	504	8.1	65
さつきしょう 阜月彰	H25.05.01	石巻市小船越	安平勝(宮城)	茂洋(宮城)	福之国(宮崎)	188	1.07	13-2	493	9.2	61

注：DGは検定期間中の1日平均増体重(直接検定112日間)

脂肪交雑測定方法：脂肪交雑基準より判定

ロース芯面積測定部位：第6-7胸椎間



しげふくひさ
「茂福久」号



ひろいとなみ
「洋系波」号



しげひろみ
「茂洋美」号



さつきしょう
「阜月彰」号



ひらかつみ
「平勝美(宮城)」号



かつふくざくら
「勝福桜」号



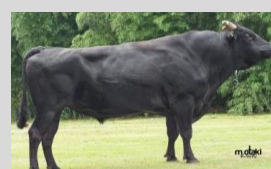
かつただひさ
「勝忠久」号



ひろかつただ
「洋勝忠」号



はなしげざくら
「花茂桜」号



かつひろ
「勝洋」号



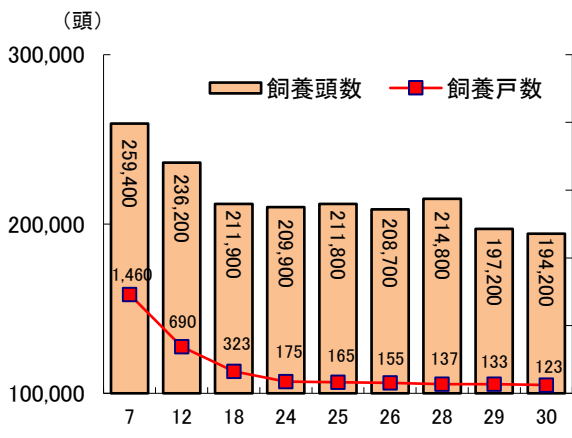
よしひらしげ
「好平茂」号



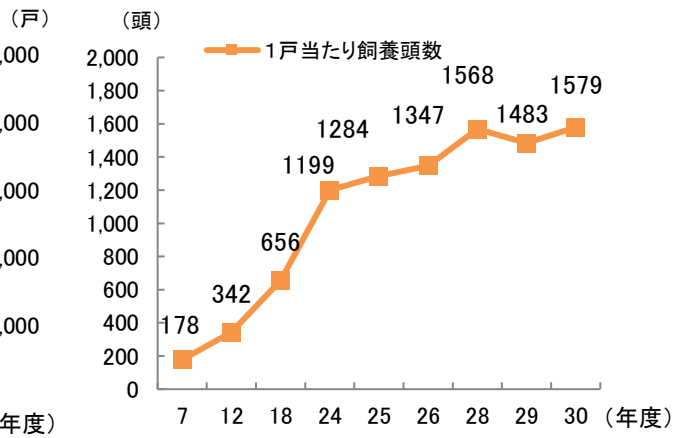
しげひろ
「茂洋」号

VI 豚

1 飼養戸数と頭数の推移

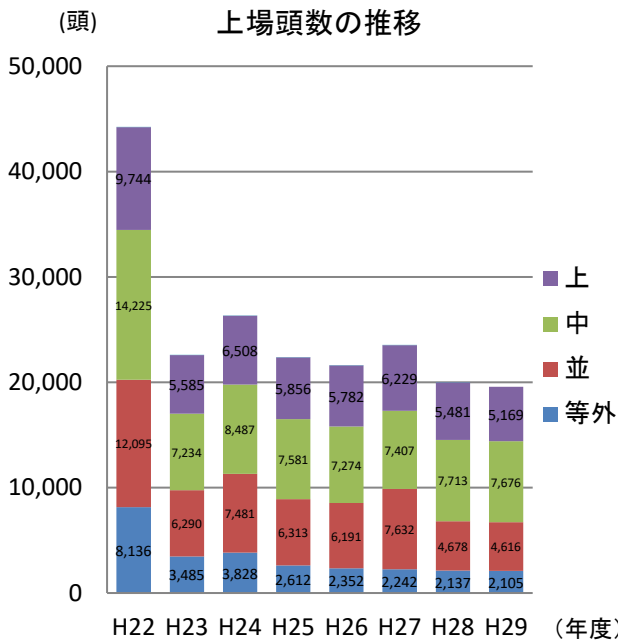


(資料: 畜産統計)

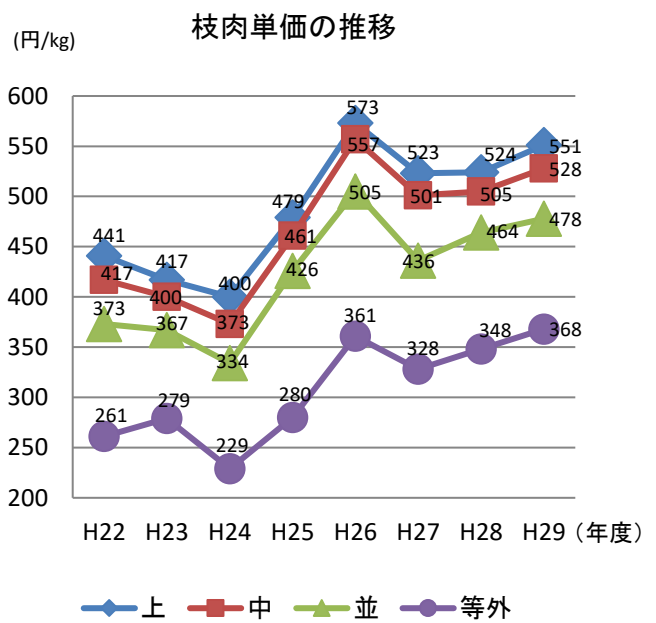


(資料: 畜産統計)

2 仙台中央卸売市場食肉市場上場頭数, 枝肉価格の推移



(資料 (株)仙台中央食肉卸売市場 HP)



(資料 (株)仙台中央食肉卸売市場 HP)



優良系統豚「しもふりレッド」「ミヤギノL2」

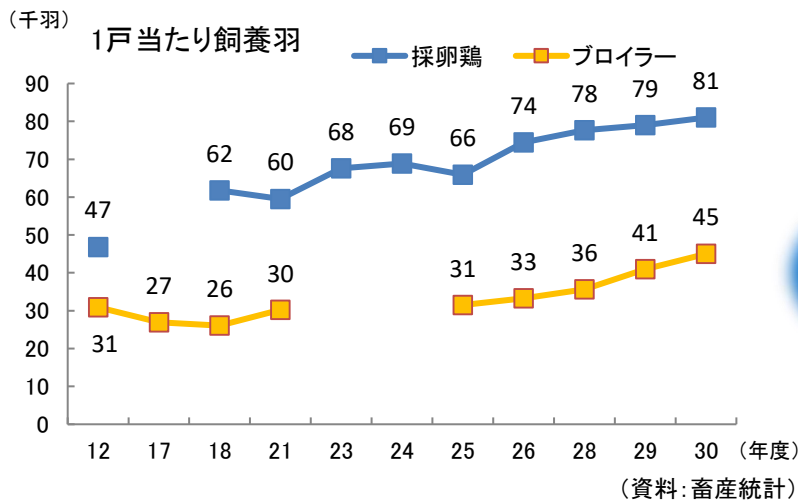
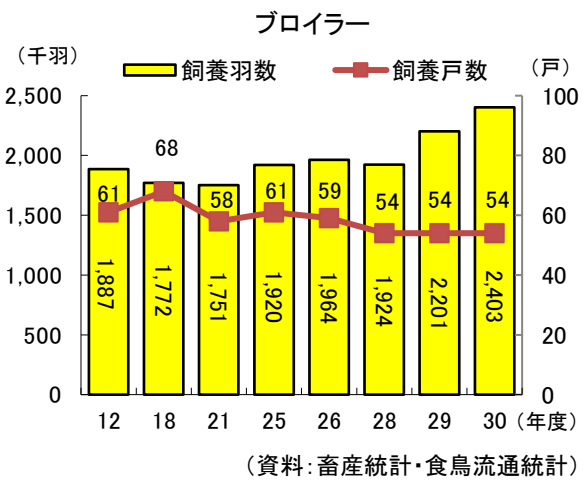
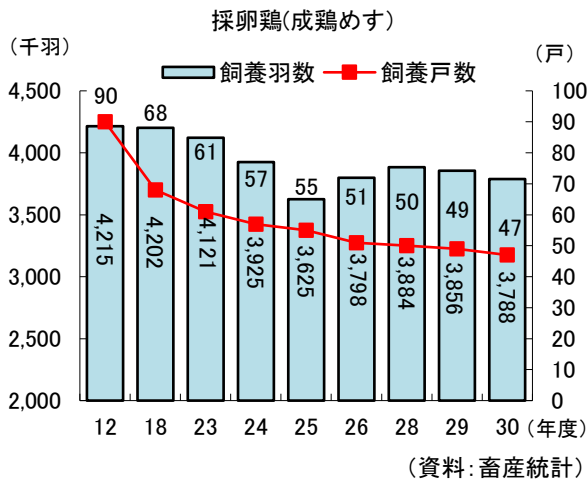
畜産試験場で育成された優良系統豚が、県内各地域で交雑肉豚生産に利用されています



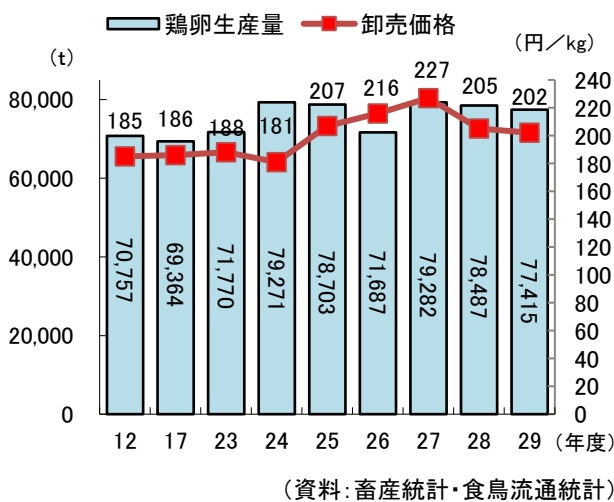
「しもふりレッド」「ミヤギノL2」を利用し、生産された銘柄豚「宮城野豚(ミヤギノポーク)」

VII 鶏

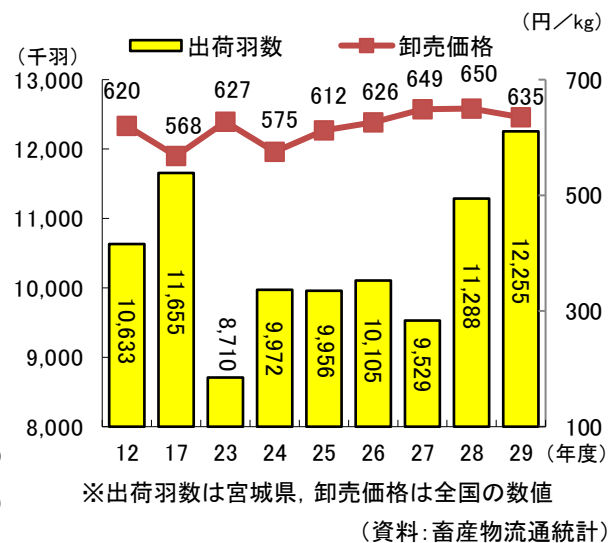
1 飼養戸数と羽数の推移



2 鶏卵生産量及び卸売価格の推移



3 ブロイラー出荷羽数及び価格の推移



VIII 食肉と家畜の流通

1 と畜関連施設

(1) と畜場

名 称	所 在 地	電話番号	処理頭数(一日)		区 分	
			大/小	小動物換算		
宮城県食肉流通センター	〒987-0311 登米市米山町字桜岡今泉314	0220-55-1111	-	一般 1,450 病畜 50	民営	一般
宮城県畜産試験場内簡易と畜場	〒989-6445 大崎市岩出山南沢字樋渡1	0229-72-3101	-	10	公営	簡易
仙台市ミートプラント	〒983-0034 仙台市宮城野区扇町6丁目3番6号	022-258-6011	200/950	1,550	公営	一般

(2) 食鳥処理場

名 称	所 在 地	電話番号	年間予定処理羽数	種 類	主に処理される品種
株式会社ウェルファムフーズ宮城事業所	〒987-1103 石巻市北村字涌谷沢2-1	0225-73-2011	8,400,000	鶏	ブロイラー

(3) 認定小規模食鳥処理場

名 称	所 在 地	電話番号	年間予定処理羽数	種 類	主に処理される品種
(有)トミヤマ・スープ食品	〒989-4102 大崎市鹿島台木間塚字江合580-2	0229-56-3791	78,000	鶏	成鶏
(有)フレッシュバルバリー	〒986-0114 石巻市針岡字浦95	0225-64-2521	10,000	鶏、あひる	フランス鴨
宮崎かもかも倶楽部	〒981-4401 加美郡加美町宮崎字西原2番44-2	-	4,000	鶏、あひる	合鴨
天狗の丘食鶏処理場	〒989-4411 大崎市田尻八幡字天狗堂138	-	5,000	鶏	成鶏
カナル食品	〒981-2501 伊具郡丸森町大内字青葉43番地	-	12,000	あひる	フランス鴨
町田食鶏処理場	〒981-1505 角田市角田字町田368	0224-86-3951	50,000	あひる	合鴨

2 生体家畜市場

名 称	所 在 地	電話番号	取引家畜の種類
みやぎ総合家畜市場	〒987-0005 遠田郡美里町北浦字生地22-1	0229-35-1155	子牛、2歳和牛、成畜、F1、肉牛等

3 仙台中央卸売市場食肉市場

(単位:頭, kg, 円/kg)

年度	牛						
	全搬入頭数	和牛雌搬入頭数	和牛雌平均重量	和牛雌「A5」価格	和牛去勢搬入頭数	和牛去勢平均重量	和牛去勢「A5」価格
17	19,179	5,502	336.0	2,552	4,822	437.0	2,558
22	17,600	5,393	328.8	2,187	5,308	473.5	2,178
25	15,875	5,496	351.3	2,156	5,206	492.5	2,155
26	15,346	4,389	363.6	2,303	5,799	509.0	2,293
27	14,218	3,945	374.2	2,702	5,478	516.2	2,668
28	12,551	3,152	380.7	2,909	5,135	522.4	2,876
29	11,783	2,894	378.8	2,890	5,286	524.5	2,998

(資料: 仙台中央卸売食肉市場HP)

(単位:頭, kg, 円/kg)

年度	豚		
	全搬入頭数	平均重量	「上」価格
17	68,137	79.7	461
22	44,214	77.5	441
25	22,392	78.2	479
26	21,620	77.3	573
27	23,531	78.7	523
28	20,030	75.4	524
29	19,585	76.2	551



4 家畜商免許

平成29年末 登録件数	平成30年(1月~12月) 取消件数	平成30年(1月~12月) 交付件数	平成30年末 登録件数	内 訳		
				個人	法人	使用人
1,123	19	3	1,107	1,092	14	1

(資料: 畜産課調べ)

IX 畜産物の放射性物質測定検査

1 畜産物の放射性物質測定検査（測定項目 放射性セシウム）



年度	調査点数		
	原乳	牛肉(県内と畜場分)	牛肉(県外と畜場分)
平成24年度	229	21,345	11,389(うち基準値超1)
平成25年度	255	19,487	10,196
平成26年度	250	18,953	10,824
平成27年度	155	17,139	9,910
平成28年度	125	15,517	9,587
平成29年度	115	15,143	11,022
平成30年度(4月～2月)	55	13,629	10,131

注)平成24年10月以降, 全検体が食品衛生法で定められている基準値以下 (畜産課調べ)

基準値 原乳:平成24年4月1日から, 200ベクレル/kgから50ベクレル/kgに変更

牛肉:平成24年10月1日から, 500ベクレル/kgから100ベクレル/kgに変更

牛肉は, 平成23年8月24日と畜から全頭検査開始

X 畜産物の消費動向

食肉の1人当たり年間消費量(全国)

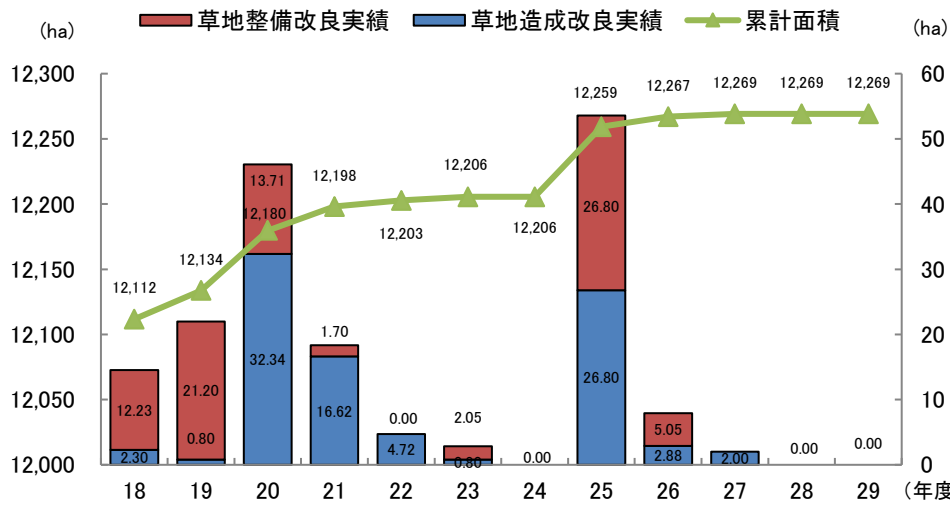
年度	牛肉		豚肉		鶏肉		鶏卵	
	消費量(kg)	家計消費量(g)	消費量(kg)	家計消費量(g)	消費量(kg)	家計消費量(g)	消費量(kg)	家計消費量(g)
平成7年度	7.5	3,612	10.3	4,705	10.1	3,591	17.2	10,742
平成17年度	5.6	2,268	12.1	5,493	10.5	3,710	16.6	9,859
平成21年度	5.8	2,302	11.5	6,010	11.0	4,473	16.5	10,115
平成22年度	5.9	2,235	11.7	6,064	11.3	4,398	16.5	10,032
平成23年度	6.0	2,209	11.9	6,186	11.4	4,625	16.7	10,004
平成24年度	5.9	2,208	11.8	6,158	12.0	4,774	16.7	9,913
平成25年度	6.0	2,238	11.8	6,455	12.0	5,031	16.8	9,812
平成26年度	5.9	2,146	11.9	6,323	12.2	5,137	16.7	9,906
平成27年度	5.8	2,088	12.2	6,719	12.6	5,287	16.9	10,029
平成28年度	6.0	2,141	12.4	6,852	13.0	5,455	16.9	10,420
平成29年度	6.3	2,255	12.8	7,011	13.4	5,464	17.3	10,599

(資料:食肉鶏卵速報)



XI 草地飼料

1 草地造成改良及び草地整備改良の実績（草地飼料関係事業）



牧草の収穫調製作業

注) 草地整備改良：既存の草地を対象とした利用の効率化を図るもの。基盤修正等を含む。
 草地造成改良：現況が野草地等を草地に転換すること。前植生や障害物の処理等を含む。

2 県内飼料作物栽培面積の推移

(単位:ha)

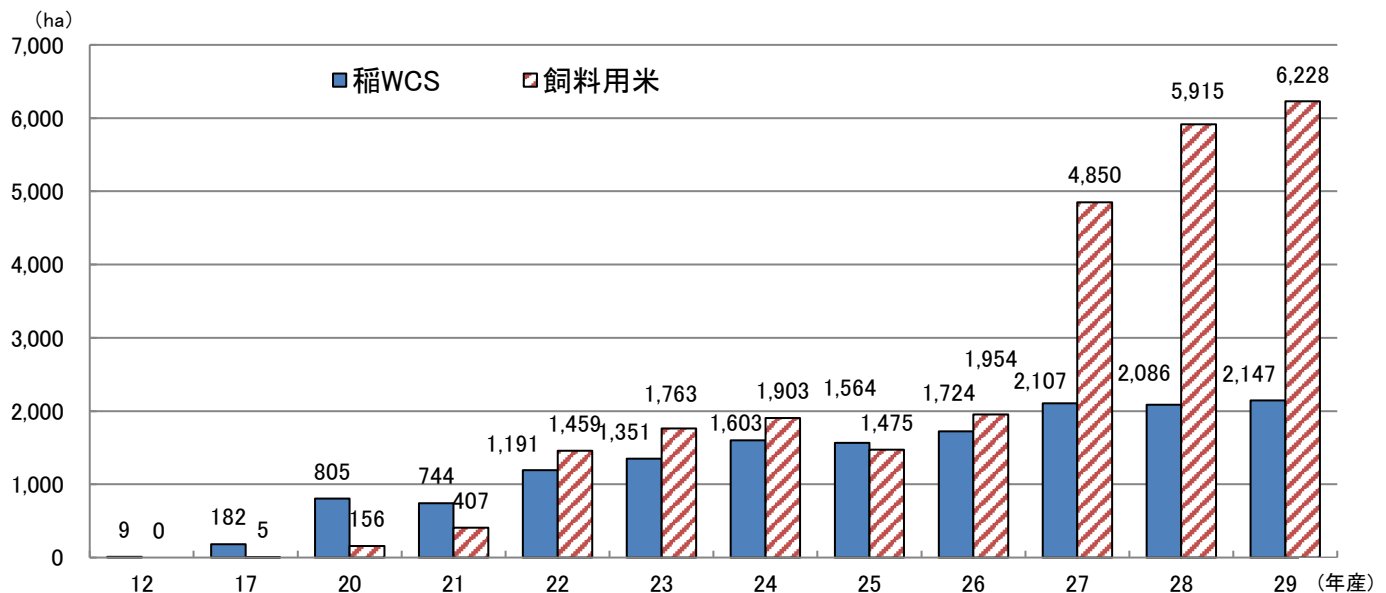
年度	12年	17年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
全体面積		15,800	17,200	17,100	17,900	18,200	18,400	17,700	18,200	21,400	22,400	22,400
(対前年比)	(-)	(-)	(106)	(99)	(105)	(102)	(101)	(96)	(103)	(118)	(105)	(100)
牧草	13,300	13,100	14,100	13,800	13,300	13,200	13,000	12,900	12,700	12,700	12,600	12,300
とうもろこし	2,040	1,620	1,520	1,490	1,470	1,440	1,410	1,400	1,310	1,320	1,180	1,180
稲WCS	9	182	805	744	1,191	1,351	1,603	1,564	1,724	2,107	2,086	2,147
飼料用米	0	5	156	407	1,459	1,763	1,903	1,475	1,954	4,850	5,915	6,228
10a当たり収量												
牧草	3,480	3,340	3,080	2,910	2,750	2,500	2,010	2,100
とうもろこし	4,260	4,600	4,450	4,190	4,620	4,550	3,610	3,890

資料：牧草，とうもろこしの面積（農林水産統計），稲WCS，飼料用米の面積（県独自調査及び新規需要米取組認定状況）

※1 稲WCS及び飼料用米の面積は，H21年以前は県独自調査，H22年以降は新規需要米取組認定状況より引用

※2 「…」：事実不詳又は調査を欠くもの

3 飼料用稲・飼料用米の栽培状況



4 宮城県飼料作物奨励品種一覧

1 オーチャードグラス

品種名	早晩性	越冬性	越夏性
アキミドリⅡ	極早生	○	◎
ポトマック	早生	○	○
ナツミドリ	早生	△	◎
ベンチマーク	早生	○	○
まきばたろう	中生	○	○

2 イタリアンライグラス

品種名	早晩性	春播性	耐寒性	耐雪性
ニオウダチ	早生	○	○	○
ワセアオバ	早生	○	○	○
タチワセ	早生	○	△	○
はたあおば	早生	○	△	○
ナガハヒカリ	中生	△	○	◎
タチムシャ	中生	○	○	△
タチサカエ	中生	△	◎	○
マンモスB	中晩生	◎	◎	○
ジャイアント	中晩生	×	◎	○
エース	晩生	×	○	◎
アキアオバ3	極晩生	×	○	◎

3 チモシー

品種名	早晩性	越冬性	越夏性
クンプウ	極早生	○	○
クライマックス	中生	◎	△

4 トールフェスク

品種名	早晩性	越冬性	越夏性
サザンクロス	中生	△	◎

5 ペレニアルライグラス

品種名	早晩性	越冬性	越夏性
ヤツカゼ2	中生	◎	○
フレンド	晩生	◎	△

6 リードカナリーグラス

品種名	早晩性	越冬性	越夏性
パラトン	中生	○	○

7 シロクローバ

品種名	区分	越冬性	越夏性
ファイア	中葉型	◎	○
マキバシロ	中葉型	◎	○

8 ソルガム

品種名	早晩性	耐倒伏性
スタックス	中生	△
甘味ソルゴー	晩生	○
秋立	晩生	◎
ブラウントウミツソルゴー	早生	○

9 スーダングラス

品種名	早晩性	耐倒伏性
シュガースリム	早生	△
ヘイスーダン	早生	△

10 ライムギ

品種名	早晩性	耐寒性
キングライ麦	早生	◎
春一番	早生	◎
ハルミドリ	早生	◎

11 エンバク

品種名	早晩性	耐寒性
ウエスト	極早生	△
はえいぶき	極早生	△
ヘイオーツ	早生	△

12 飼料用イネ

品種名	早晩性
夢あおば	中生の早
ホシアオバ	極晩生
リーフスター	極晩生
たちあやか	極晩生

1.3 飼料用トウモロコシ

系統名	品 種 名	早晩性	収量性	耐倒伏性	耐 病 性				
					ごま葉枯病	すす紋病	紋枯病	黒穂病	根腐病
36B08	パイオニア106日	早生	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
北交72号	きみまる	中早生	○	○	○	○	△	○	○
長交C949号	タカネスター	中早生	◎	○	○	○	○	○	○
SH4681	スノーデント115	中生	◎	△	○	○	◎	○	○
P2088	パイオニア118日	中生	○	△	○	△	○	○	△
SH2821	スノーデント125T	中生	◎	○	○	○	○	◎	○
SH4812	スノーデントSH4812	中生	◎	○	○	○	○	◎	○
ZX7251	Zコーン125	中生	◎	○	○	○	○	◎	○

凡例 ◎:優れている ○:普通 △:やや劣る ×:劣る

5 粗飼料等の放射性物質検査(平成30年産)

(1) 永年生牧草(生産者毎の検査)

区分	検体数	基準値超過数	検査実面積	基準値超過面積	超過面積割合	基準値
肉用牛	181点	6点	229ha	1ha	0.2%	100Bq/kg
酪農	162点	3点	319ha	7ha	2.0%	50Bq/kg
計	343点	9点	548ha	7ha	1.3%	—

(2) 永年生牧草(モニタリング検査)

区分	旧市町村	基準値超過数	検査面積(推計)	基準値
肉用牛, 酪農	84点	0点	8,716	100Bq/kg, 50Bq/kg

(3) 稲わら(モニタリング検査)

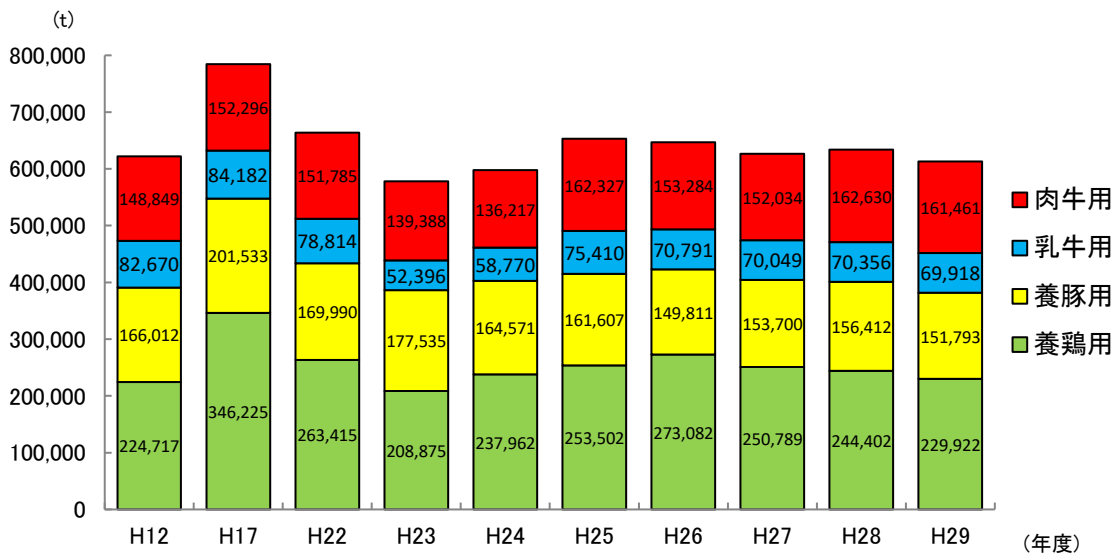
検査なしで自粛解除

注) 水分80%補正值

N. D: 検出下限値以下

XII 配合飼料

配合飼料の都道府県別出荷先別数量(宮城県向け)



(資料: 飼料月報)

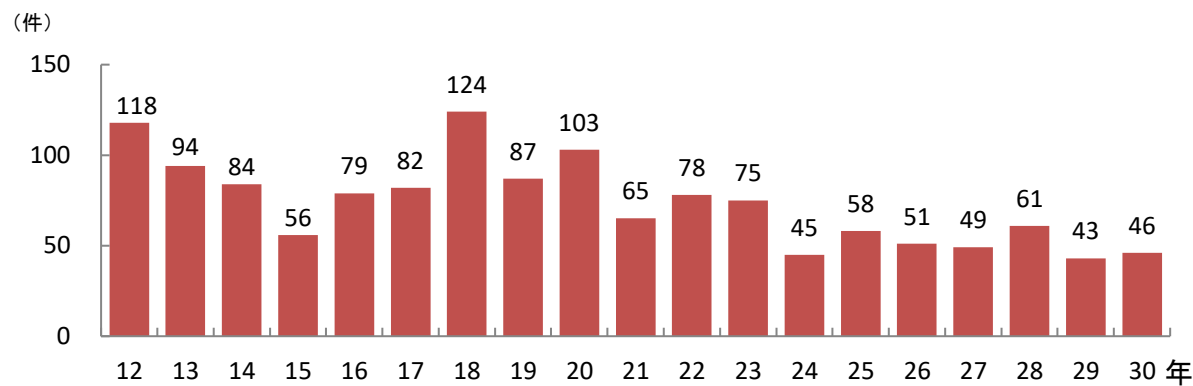


県内飼料取扱業者に対する立入検査

XIII 畜産環境

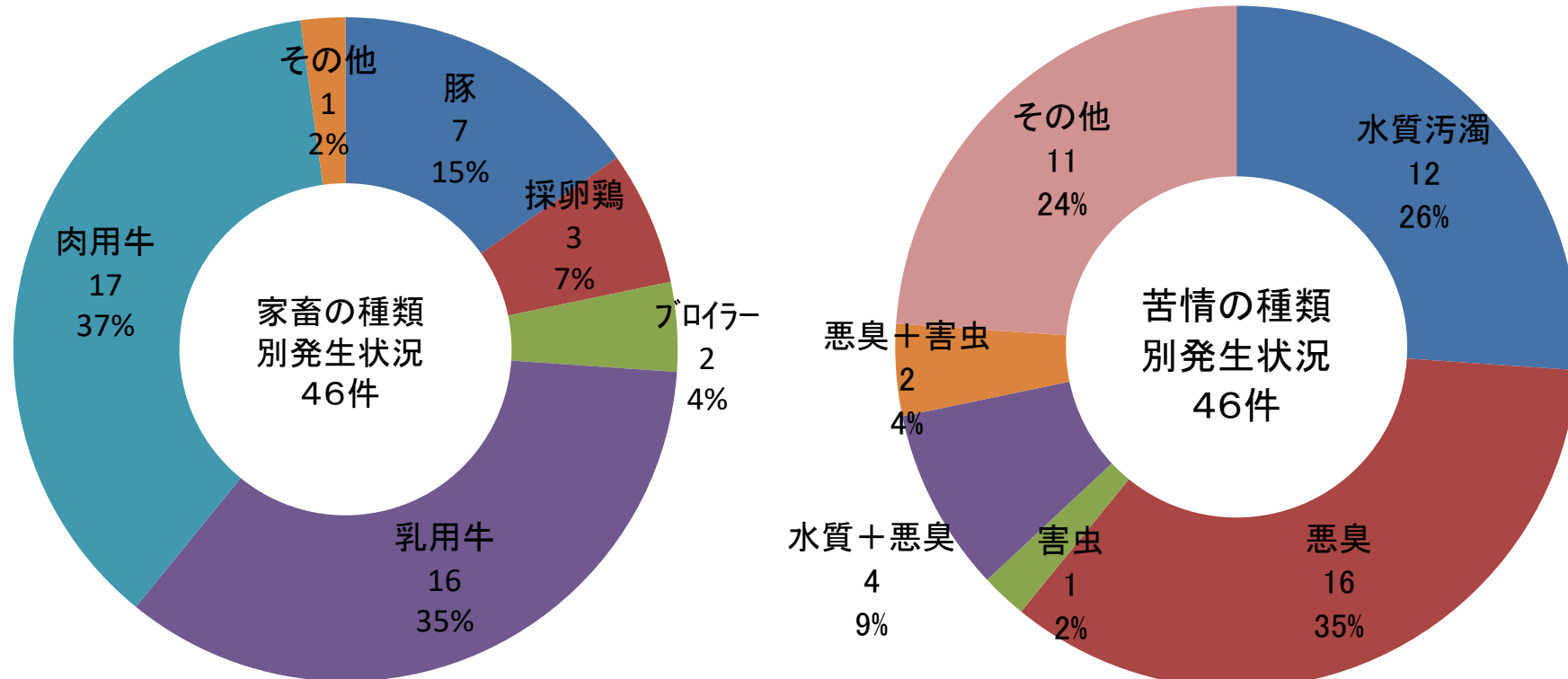
1 環境問題の発生状況

(1) 発生件数の推移



資源リサイクル畜産環境整備事業により機能保全を図った「気仙沼市本吉有機肥料センター」

(2) 環境問題内訳 (平成30年)



2 たい肥センター

たい肥センター名	設置団体	住所	管理団体	処理方式	開設年度
角田地区有機農業センター	JAみやぎ仙南	角田市豊室字豊里131	JAみやぎ仙南角田地区駐在	ロータリー	H5
角田市農業の館	角田市	角田市佐倉字中島111番地4	JAみやぎ仙南	パドル	H19
黒佐野堆肥センター	丸森町	丸森町大内字黒佐野120-1	黒佐野地区有機利用組合	堆積型たい肥舎	H16
筆甫堆肥センター	丸森町	丸森町筆甫字東山3-2	筆甫地区有機利用組合	堆積型たい肥舎	H18
峠堆肥センター	丸森町	丸森町字峠橋元21-2	峠地区有機利用組合	堆積型たい肥舎	H18
館矢間たい肥センター	丸森町	丸森町館矢間館山字沖東7,17	館矢間地区有機利用組合	堆積型たい肥舎	H19
エコ・マックスせんだい	根白石有機肥料生産組合	仙台市泉区福岡字岳山7-2地内	設置団体に同じ	ロータリー	H15
JAあさひなオーガニックプラント	JAあさひな	大郷町大松沢字薬研沢堤下11-44	JAあさひな営農総合センター	ロータリー	H8
涌谷町土づくりセンター	涌谷町	涌谷町上郡字玉崎山53-33	ECO有機利用組合	通気型堆肥舎	H15
Hi-soft21通木リサイクルセンター	Hi-soft21通木	大崎市田尻通木字田中前119-4	設置団体に同じ	ロータリー	H14
沼部エコセンター	沼部エコセンター	大崎市田尻東道下	設置団体に同じ	ロータリー	H15
加美町土づくりセンター	加美町	加美町菜切谷字青木原28-282	(一社)加美町畜産公社	ロータリー	H21
栗原市築館有機肥料センター	栗原市	栗原市築館字照越盲壇29-91	設置団体に同じ	スクープ	H12
栗原市金成有機センター	栗原市	栗原市金成末野下浦山9-7	設置団体に同じ	スクープ	H16
栗原市栗駒有機センター	栗原市	栗原市栗駒稲屋敷天王山2-16	設置団体に同じ	スクリーン	H19
迫有機センター	登米市	登米市迫町新田字井守沢153-1	JAみやぎ登米迫町営農経済センター	パドル	H16
中田有機センター	登米市	登米市中田町上沼字中田町地内	JAみやぎ登米なかだ営農経済センター	スクープ	H16
石越有機センター	登米市	登米市石越町南郷字新高46	JAみやぎ登米石越町営農経済センター	スクープ	H13
南方有機センター	登米市	登米市南方町新鳩峯1	JAみやぎ登米南方町営農経済センター	スクープ	H16
豊里有機肥料センター	登米市	登米市豊里町三番江28	JAみやぎ登米豊里町営農センター	スクープ	H11,H29機能保全
とよま有機センター	登米市	登米市登米町小島新田待井下348	JAみやぎ登米とよま町営農センター	オープンロータリー	H19
JAみやぎ登米米山有機センター	JAみやぎ登米	登米市米山町西野字新石川4-1	JAみやぎ登米	自走式混合堆積機	H11
気仙沼市本吉有機肥料センター	気仙沼市	気仙沼市本吉町角柄15-4	気仙沼市	スクープ	H11,H28機能保全
石巻市河北大谷地堆肥センター	石巻市	石巻市小船越字三番江一番地	大谷地堆肥生産組合	通気型たい肥舎	H10
石巻市かなん有機センター	石巻市	石巻市広瀬字四工区1	JAIいのまき河南地域営農経済センター	スクープ	H16
石巻市桃生堆肥処理センター	石巻市	石巻市桃生町神取字観音田266-1	桃生町堆肥生産組合	ロータリー	H4
石巻市北上堆肥センター	石巻市	石巻市北上町女川字石神66	石巻環境サービス	ロータリー	S60

XIV 家畜衛生

1 家畜伝染性疾病発生状況

(1) 家畜伝染病発生状況

畜種	年次 病名	22		23		24		25		26		27		28		29		30	
		戸数	頭羽数	戸数	頭羽数	戸数	頭羽数	戸数	頭羽数	戸数	頭羽数	戸数	頭羽数	戸数	頭羽数	戸数	頭羽数	戸数	頭羽数
牛	ヨーネ病	8	43	6	16	7	14	3	17	3	18	4	8	4	7	5	6	3	4
鶏	高病原性鳥インフルエンザ															1	7		

(2) 届出伝染病発生状況

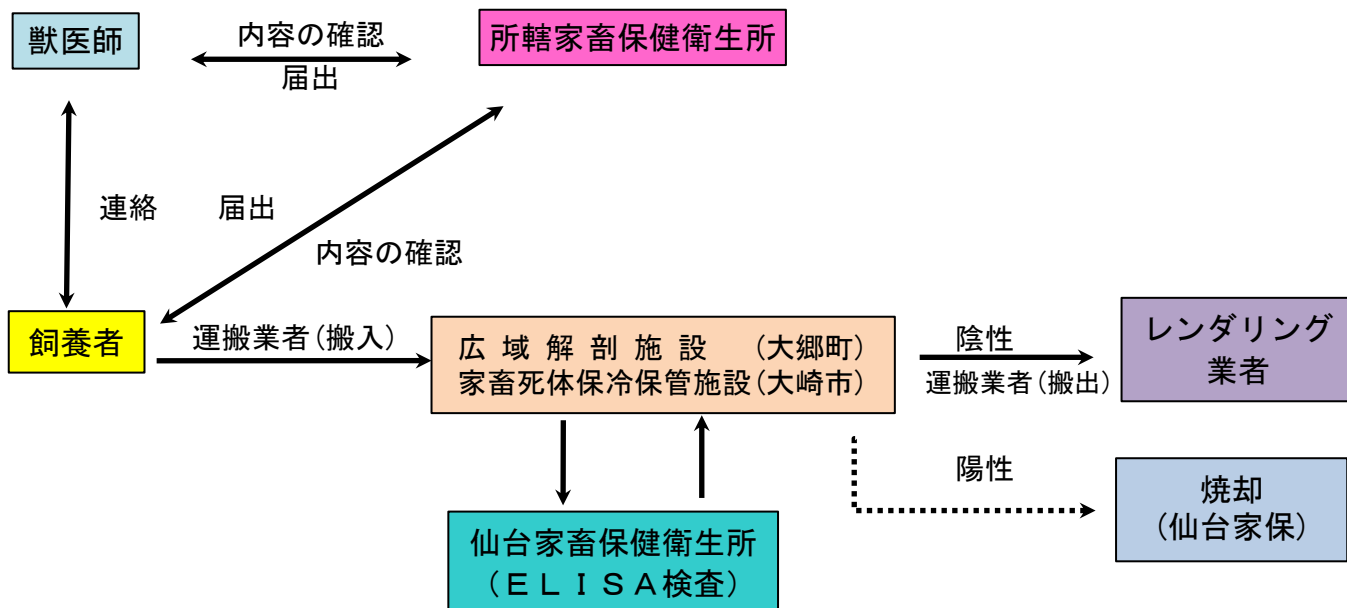
畜種	年次 病名	22		23		24		25		26		27		28		29		30	
		戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数
牛	白血病	7	7	1	1	10	10	62	62	77	79	66	73	78	78	94	95	112	124
	破傷風	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
	牛ウイルス性下痢・粘膜病													1	1				
	アカバネ病	21	21	48	52														
	悪性カタル熱							1	1	1	1								
	サルモネラ症							3	7					3	7	1	1	1	15
	ネオスポラ症																		
	牛伝染性鼻気管炎											1	2						
	牛カンピロバクター症											1	1						
豚	豚丹毒	13	28	10	11	11	15	22	30	17	36	24	56	24	112	19	24	16	40
	豚繁殖・呼吸障害症候群											1	3						
	サルモネラ症			1	1							1	1	1	2				
	豚赤痢			4	5											14	42	5	9
	豚流行性下痢									17	90	3	131						
	エンテロウイルス性脳脊髄炎																	1	1
鶏	鶏痘							1	3										
	ロイコチトゾーン病							2	7	1	2								
	マレック病	1	2																
みつばち	アカリндаニ症																	1	1
犬	レプトスピラ症													1	1				

2 防疫体制

(1) 家畜保健衛生所の概要



(2) 県内における死亡牛のBSE検査体制及び検査頭数



(検査頭数)

(単位：頭)

年度 月	22	23	24	25	26	27 (※)	28	29
4	155	23	242	210	213	109	105	110
5	186	162	255	173	201	122	81	103
6	195	159	228	184	188	121	101	99
7	261	227	299	210	209	153	133	141
8	360	334	336	282	247	181	141	150
9	346	335	287	242	206	143	156	128
10	195	273	277	227	229	121	116	127
11	148	269	227	208	161	109	114	118
12	222	250	186	187	171	127	101	125
1	190	242	186	214	191	109	107	141
2	186	278	189	192	159	110	101	122
3	82	243	228	204	169	92	123	101
合計	2,526	2,795	2,940	2,533	2,344	1,497	1,379	1,465

(参考) 平成15年度：合計2,673頭、平成16年度：合計2,408頭、平成17年度：合計2,235頭
 平成18年度：合計2,276頭、平成19年度：合計2,316頭、平成20年度：合計2,170頭
 平成21年度：合計2,381頭

(※) 平成27年度より検査対象月齢が48ヶ月齢以上（それ以前は24ヶ月齢以上）。
 平成31年度より検査対象月齢が96ヶ月齢以上となる。

(3) 家畜防疫員の配置状況

総計	獣医師									獣医師の以外
	県職員				民間団体				個人診療	
	小計	畜産課	家畜保健衛生所	畜産試験場	小計	農業団体	農業協同組合	その他		
207	57	7	41	9	67	44	1	22	53	30

平成30年12月31日現在

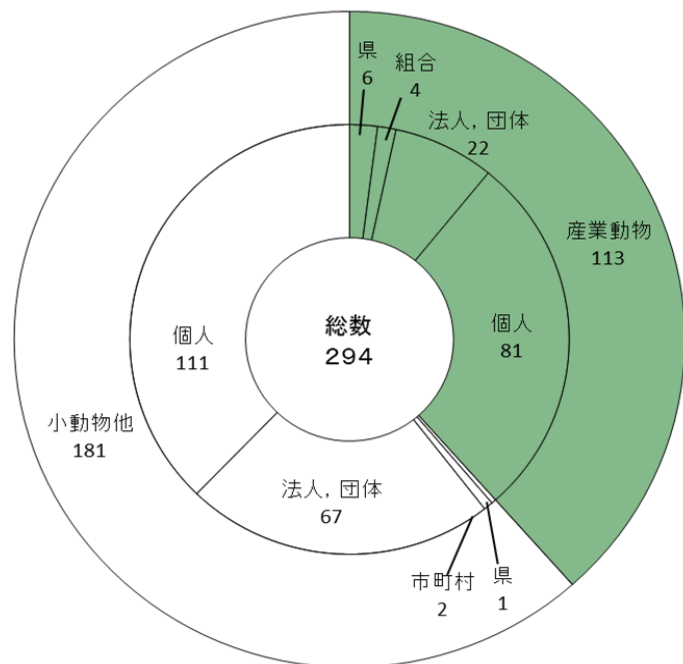
(4) 自衛防疫(予防注射)

畜種	事業名	年度							
		23	24	25	26	27	28	29	
牛	アカバネ病	29,633	26,378	24,909	23,209	22,574	22,552	23,182	
	炭疽	16,249	15,758	14,682	13,878	13,067	12,124	11,309	
	呼吸器5種混合	19,784	18,249	17,153	16,130	16,385	17,100	17,138	
	ヒストフィルス・ソムニ感染症	19,640	17,811	17,303	15,947	12,706	8,543	5,174	
	牛5種混・牛ヘモ混合					2,583	6,980	10,770	
	呼吸器6種混合	0	31	4	0	4	77	40	
豚	豚丹毒	54,993	45,768	44,062	36,052	39,177	34,647	43,574	
	豚日本脳炎	2,280	1,889	936	542	729	515	510	
	異常産3種混合	1,480	1,369	1,232	1,034	905	820	681	
	伝染性胃腸炎	352	252	142	0	0	0	0	
	TGE・流行性下痢混合				2,307	1,255	957	1,005	
	オーエスキー病	51,987	42,125	32,620	19,690	3,826	0	0	
	パルボウイルス病	0	29	3	0	0	0	0	
馬	馬日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	
	馬3種混合	36	9	13	12	5	1	0	
	馬鼻肺炎	12	28	12	10	10	14	10	
	馬インフルエンザ	22	112	114	95	92	104	96	

3 診療施設と獣医師

(1) 動物診療施設の開設状況

獣医療法の届出集計 (H30.12.31現在)



(2) 獣医師の就業状況

獣医師法の届出集計 (H30.12.31現在)

区分		人数		
獣医事に従事する者	公務員 国家	農林畜産	1	
		公衆衛生	1	
		環境	1	
		その他	0	
		計	3	
	県職員	農林畜産	56	
		公衆衛生	70	
		教育	3	
		環境	6	
		その他	1	
	市町村職員	農林畜産	1	
		公衆衛生	48	
		教育	0	
		環境	1	
		その他	9	
	民間団体職員		81	
	個人施設診療	産業動物	開設者	58
			雇用者	6
		犬猫	開設者	136
			雇用者	116
その他		開設者	2	
雇用者	5			
その他		0		
獣医事に従事しない者		76		
計		678		

XV 動物薬事

(1) 許認可施設数

(平成30年4月1日)

業種		家保	大河原	仙台	北部	東部	合計
医薬品販売業	店舗		0	4	5	2	11
	卸売		3	20	2	0	25
	薬種商		0	0	0	0	0
	特例店舗		18	80	58	64	220
	小計		21	104	65	66	256
売・医療機器賃貸業	高度管理医療機器		0	27	4	1	32
	管理医療機器		0	40	1	2	43
	小計		0	67	5	3	75
製造業	医薬品		0	2	0	0	2
	医薬部外品		0	1	0	0	1
	医療機器		0	0	0	0	0
	小計		0	3	0	0	3
製造販売業	医薬品		0	1	0	0	1
	医薬部外品		0	1	0	0	1
	医療機器		0	0	0	0	0
	小計		0	2	0	0	2
医療機器修理業			1	16	0		17
合計			22	192	70	69	353

(2) 監視指導状況

(平成29年度)

区分		立入検査対象箇所数	立入検査実施箇所数	指導件数
検査対象	店舗	12	5	0
	卸売	27	7	0
	薬種商	0	0	0
	特例店舗	222	94	10
	小計	261	106	10
販売・医療機器賃貸業	高度管理医療機器	34	7	0
	管理医療機器	51	5	0
	小計	85	12	0
製造業	医薬品	2	1	0
	医薬部外品	1	0	0
	医療機器	0	0	0
	小計	3	1	0
製造販売業	医薬品	1	1	0
	医薬部外品	1	1	0
	医療機器	0	0	0
	小計	2	2	0
医療機器修理業		19	2	0
飼育動物診療施設		229	29	0

XVI 宮城県畜産関係行政機関一覧



番号	公所名	郵便番号	住所	電話番号
①	大河原家畜保健衛生所	989-1243	柴田郡大河原町南129-1(宮城県大河原合同庁舎内)	0224-53-3538
	大河原農業改良普及センター			0224-53-3496
②	仙台家畜保健衛生所	983-0832	仙台市宮城野区安養寺3-11-22	022-257-0921
③	北部家畜保健衛生所	989-6117	大崎市古川旭4-1-1(宮城県大崎合同庁舎内)	0229-91-0729
	大崎農業改良普及センター			0229-91-0726
④	東部家畜保健衛生所	987-0511	登米市迫町佐沼字西佐沼150-5(宮城県登米合同庁舎内)	0220-22-2349
	登米農業改良普及センター			0220-22-6127
⑤	北部地方振興事務所栗原地域事務所畜産振興部	987-2251	栗原市築館藤木5-1(宮城県栗原合同庁舎内)	0228-22-2487
	栗原農業改良普及センター			0228-22-9437
⑥	東部地方振興事務所畜産振興部	986-0850	石巻市あゆみ野5-7(宮城県石巻合同庁舎内)	0225-95-1438
	石巻農業改良普及センター			0225-95-7612
⑦	亶理農業改良普及センター	989-2301	亶理郡亶理町逢隈中泉字本木9	0223-34-1141
⑧	仙台農業改良普及センター	981-8505	仙台市青葉区堤通雨宮町4-17(宮城県仙台合同庁舎内)	022-275-8374
⑨	美里農業改良普及センター	987-0005	遠田郡美里町北浦字笹館5	0229-32-3115
⑩	気仙沼農業改良普及センター	988-0181	気仙沼市赤岩杉ノ沢47-6(宮城県気仙沼合同庁舎内)	0226-25-8068
⑪	畜産試験場	989-6445	大崎市岩出山南沢字樋渡1	0229-72-3101
⑫	農政部畜産課	980-8570	仙台市青葉区本町3-8-1	022-211-2851

みやぎの畜産

平成31年4月発行

編集・発行 宮城県農政部畜産課

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

TEL 022-211-2851

FAX 022-211-2859

MAIL tikusan01@pref.miyagi.lg.jp